



九大発ベンチャー企業が快挙達成！！

～「大学発ベンチャー表彰」にて(株)Kyulux とエディットフォース(株)がダブル受賞～

今回、九大発ベンチャー企業である「(株)Kyulux」と「エディットフォース(株)」の2社が、今後の活躍が期待される優れた大学発ベンチャーを表彰する「大学発ベンチャー表彰」にて、それぞれ「経済産業大臣賞」「科学技術振興機構理事長賞」を同時受賞するという快挙を成し遂げました。

● 「大学発ベンチャー表彰」について

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）等が運営する、大学等における研究開発成果を用いた起業および起業後の挑戦的な取り組みや、大学や企業等から大学発ベンチャーへの支援等をより一層促進することを目的とする表彰制度です。制度の詳細については、科学技術振興機構ホームページ（<https://www.jst.go.jp/aas/summary.html>）をご参照ください。

● 今回の「大学発ベンチャー表彰」の受賞について

2社の受賞に伴い、その成長を支援した大学として本学も表彰を受けることとなりました。

本成果は、地域における産学官連携によるベンチャー企業育成の「エコシステム」が機能した成果の一環と言えます。これを機に、今後も福岡などの地域エコシステムへの注目度の向上、ベンチャー企業育成への支援体制の強化が期待されます。

株式会社 Kyulux からひとこと：

栄えある賞をいただくことができましたのも、設立当初から知財や共同研究等でご支援をいただいている九州大学のおかげと心から感謝いたします。今年には2009年のTADFの発明から10年の節目の年であり、世界初のHyperfluorescence™商品の発売を計画しております。そして、この受賞を機に九州大学、福岡県、福岡市が共同で推進している有機光デバイスシステムバレーの実現の一助となるよう事業の成功に向け邁進します。



左から、水口啓 CFO、安達淳治 CEO、安達千波矢教授（工学研究院）、岡田久 CTO

エディットフォース株式会社からひとこと：

当社は九州大学発シーズである「PPR タンパク質を利用した独自のDNA/RNA編集技術」をコアテクノロジーとして、同技術の医療、農業、工業への産業化を目的として2015年に設立いたしました。九州大学様含めた多くの皆様のご支援に改めてお礼申し上げます。今回の受賞を追い風にさらなる事業発展、社会貢献に邁進する所存です。



中村崇裕准教授
（農学研究院）



小野高社長

【お問い合わせ】九州大学 学術研究・産学官連携本部
ベンチャー創出推進グループ

TEL:092-832-2168 FAX:092-832-2195

Mail: startup@airimaq.kyushu-u.ac.jp